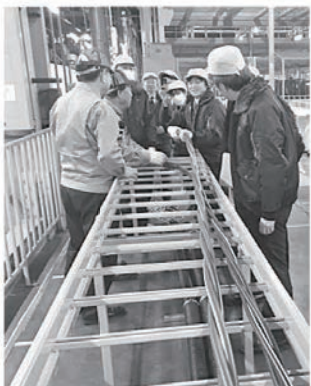


## らくらくアルミケーブル 端末施工講習会を開始

古河電工も本格始動

古河電工と古河電工業電線は、初めて「らくらくアルミケーブル」を導入する電気工事業者などに安全・安心に使用し

てもらったため、端末施工講習会を開始した。アルミ導体ケーブルについての正しい知識と端末処理技能の習得により、敷設



ケーブル延線体験

現場における作業効率向上する。

同講習会の開始にともない、古河電工業電線平塚工場内に「らくらくアルミケーブル技能

訓練センター」を開設した。ケーブル延線や盤への接続作業も体験できる。実際に施工を担当している電気工事業者や、建物の施主、設計に携わる関係者も多数訪れ製品の特長「かるい」「かんたん」「柔らかい」を理解できるだけでなく、「らくらくアルミケーブル」を使う場面もイメージできると受講者から好評を得ている。

同講習会は、座学と実技の2部制で約3時間行われ、受講終了後には、理解度の確認テストがあり、合格者には修了証を発行する。

座学では、同センター指導員がオリジナルテキストを用いて「専用端末の必要性」「電食対策」「酸化被膜の除去」等、質問が多いアルミ導体の接続を行ううえで知っておくべき知識を解説する。

実技は、同センター指導員が作業デモンストレーションを行いながら、アルミ導体専用端子の組み立て手順と注意事項の説明を行った後、受講者自身が実際に端末処理を行い、理解度を高めてもらう。受講定員は10人。

